



Danilevsky, M.L., 2014. Longicorn beetles (Coleoptera, Cerambycoidea) of Russia and adjacent countries. Part 1. – M.: HSC. 518 pp. (ロシアおよび近隣諸国のカミキリ図鑑). A4 判ハードカバー.

すごいカミキリ図鑑がでた。世界のカミキリ界の重鎮、ロシア科学アカデミーのダニレフスキー博士のライフワークである旧・ソビエト連邦のカミキリムシ研究の集大成である。本書はその第1巻で、ホソカミキリ科 Distenidae, ムカシカミキリ科 Vesperidae, およびカミキリムシ科 Cerambycidae のニセクワガタカミキリ亜科 Parandrinae, ノコギリカミキリ亜科 Prioninae, ハナカミキリ亜科 Lepturinae, ホソコバネカミキリ亜科 Necydalinae, クロカミキリ亜科 Spondilidinae が扱われている。ロシア, エストニア, リトアニア, ラトビア, ベラルーシ, ウクライナ, モルドバ, ジョージア (旧グルジア), アルメニア, アゼルバイジャン, カザフスタン, トルクメニア, ウズベキスタン, タジキスタン, キルギ

ス, モンゴルの16ヶ国に記録のある約920種が扱われる予定で, 日本に関係の深い旧北区の種類の最新の知見が網羅される。本書(第1巻)は, そのうち上記の分類群90属264種(391タクサ)を扱い, カラー図版36プレートに雌雄や斑紋変異も含めて1,259頭の標本が図示されている。彼は, 2010年に出版された旧北区のカミキリムシのカタログ(Löbl & Smetana)以後, 綿密な調査に基づいた8編に及ぶ訂正論文を發表しているが, 本書ではさらに新属, 新亜属, 新種, 新亜種の記載や新しい分類学的措置多数を含み, 見逃せない重要な出版物である。惜しむらくはアブストラクトを除いてすべてロシア語で書かれており, 馴染みの無い日本人には厄介なのが難点であるが, 最新の学名と高画質のプレートだけでも十分利用価値がある。

本書を入手するには, 直接著者に申し込む必要があるが, 昆虫文献六本脚でも少数を取り扱うとのことである。

(大林延夫)

